

犯罪・事件について

皆さんは「コースはお好きですか。私は大好きです。理由は単純で、おもしろいからです。」
「でも、そんな「コースですが、残念な事に毎日、殺人事件や窃盗事件などの事が報道されます。みなさんもそんなひどい事件を聞いてどう思いますか。きっといろいろな思いがあるでしょう。」
しかし、一度立ち止まって考えてみてください。どうしてそんな事件ばかり起きるのでしょうか。また起きてしまったのでしょうか。もちろん一概にこれだ、とは言えませんが、私は環境的要因がどんな事件にでも関わっていると強く感じます。しかし、これも様々な意見があることでしょ。私の考えに納得する方もいれば、反論をする人ももちろんいらっしゃるでしょう。あくまでも私の考察なので、考え方の一つとして捉えていただければと思います。

私が考える環境的要因としての一点は、大人になつてから生まれる新たな環境です。大人というのは、義務教育を終わらせ、人によっては勉強、または就職、どんどん成長していく自分の力で生きるようになります。そこまではよいのです。しかし、就職した時の環境や人間関係、そういう自分と関わるすべてのものに問題があると考えます。結論から言うと、もつと寛容になります。お互いを大切にします。問題があると考えます。結論から言うと、もつと寛容になります。お互いを大切にします。私は三年前、ある事がきっかけとなり、カウ

名古屋市立大江中学校

ンセリングをするために、心療内科へ通うことになりました。今も通っています。薬も飲んでいます。そこでいつも実感します。話を聞いてもらうつてこんなにも気持ちが楽になり、嬉しいことだと実感します。

小さな悩みでさえも親に話してみると、解決策を提案してくれます。きっと人というのは同じなのではないでしょうか。誰かに話を聞いてほしい、受けとめてほしい、そう思っている人がたくさんいるのではないかでしょうか。誰しもがたくさんいるのではないかでしょうか。誰しもがたくさんのあります。それを話し、相談する事は決して悪い事でもなく、弱い訳でもありません。相談するのは、よい事で、打ちあける事ができるのはとても強いことです。そして何より成長できるはずです。話を聞いてあげる、話しをしてみる。そう単純な事でも変われる人はいるはずです。それを聞いた人も、無理に解決策を出すのではなく、受けとめてあげてください。本人の意志を聞いてあげてください。

もし辛くて、どうしようもないという状況だったら、たださひたすらに受け止めて、支えてあげてください。それをする事によって大きくなっちゃうのです。溜める事は己の自滅を意味します。一人一人が寄り添い、支えあっていけば、この不寛容な社会が明るく居心地のよい社会へとつながると信じています。人の悪い所ばつしか伝えるのではなく、よい所を見つけてあげましょう。みんなで支えあって生きましょう。中学生の甘い戯言に聞こえる人もいると思います。しかし、みんなが幸せに過ぎせる、事件、

犯罪を無くす、こうのはみんなが支えあってこそ作ることができるのではないでしょうか。また、一コースで犯罪が起じる顔や名前など個人情報が公開されます。果たして、必要でしょか。あれは、はつきり言って必要ないと私は思います。日本の憲法で三つあります。その中の一つ、基本的人権の尊重があります。公開するという行為は守られていないと思います。公開して社会に居つらくるのが目的なのでしょうか。それは人権の尊重に反していると思います。犯罪をおこそうが正直、関与していない人達にとつては関係ないこと。被害者のご家族の方も思いはあるでしょ。憎しみ、復讐心、負の感情をたくさん抱くでしょ。だからと言つて公開して、名前、年齢をも公にするのは間違っています。今はインターネットという武器にもなれば凶器にもなるものが存在します。場合によつてはいろいろ特定されて、最悪のケースは自殺にまで及ぶ可能性があります。公開するという行為は一種の殺人方法です。追いつめているとしか思えません。

私の好きなアニメに次のようないつかります。「人には誰だって言いたくない事は一つや二つあるわ」というセリフです。このぐらい寛容になつても良いのではないでしょか。これも正解とはいません。

皆さんも色々思う事があるでしょ。いつもが幸せになれる社会を作るには、支え合い、もつと寛容になるべきだと私は考えます。

